

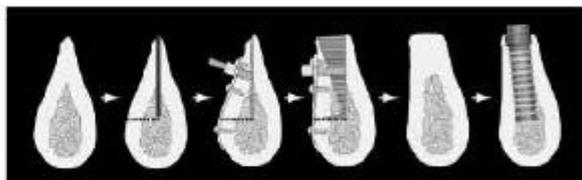
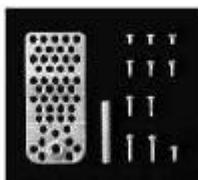
ボーンオーギュメンテーションベーシックテクニック

現代のインプラント治療の成功の鍵は、その土台となる硬軟組織欠損を如何に修復するかというところにあります。インプラント治療の発展とインプラント適応症の拡大により、骨造成は必須のものになりつつある現在、その基礎知識や外科手技の習得は開業医の先生方にとっても不可欠となってきているのではないでしょうか。患者様の満足するインプラント治療を達成するためには、いかに外科的侵襲を少なく、予知性の高い、そして合併症の少ない顎骨造成を行うかが重要になってきます。

そこで本セミナーでは、インプラント治療のための骨造成を行うための診断と外科手技のベーシックを中心に取り上げます。前半は診断と治療計画についての基本を概説、後半では外科手技として、プタ顎骨、顎模型を使い、口腔外科の臨床でよく用いられるチタンメッシュを取り上げ、チタンメッシュによる骨造成（GBR法）と弊社が販売している水平的歯槽骨延長法、アルベオワイダーのハンズオンセミナーを行います。講師には豊富な臨床経験を持つ九州歯科大学口腔顎顔面外科学講座の高橋哲教授をお迎えして、先生方に必要な骨造成の基礎知識・テクニックを身に付けていただけるようなセミナーを開催いたします。

【アルベオ・ワイダー：歯槽骨が薄く、インプラントが埋入出来ないケースの為の骨延長メッシュプレート】

- 十分な歯槽堤幅径増大が可能で、理想的なインプラント床を形成。
- 自家骨の移植、骨代用材や膜などの人工物の使用を回避。
- チタン製で優れた生体親和性と十分な強度。
- 自然な形態の歯槽堤が歯肉とともに再建。



日 程

- 大阪 6/24 (日) 10:30~16:30** 会場：新大阪丸ビル新館（新大阪駅前）
大阪市東淀川区東中島1-18-27 TEL:06-6320-6000
- 福岡 9/17 (祝) 10:30~16:30** 会場：アクロス福岡
福岡市中央区天神1-1-1 TEL:092-725-9113

講 師



高橋 哲 先生
九州歯科大学
口腔顎顔面外科学講座
形態機能再建学分野
(旧口腔外科学第2講座)
教授

講習内容

1. 水平的歯槽骨欠損に対する歯槽骨延長術の意義
2. Alveo-Widerを用いた歯槽骨延長術—術式—
3. プタ顎骨を用いた基本的外科手技と骨造成実習

定員20名（各会場） / 受講料30,000円（消費税込）

【申込方法】 受講料をお振込の上、下記申込書をFAXして下さい。

受講料の入金をもって、先着順に受付とさせていただきます。

【振込先】 三菱東京UFJ銀行 本郷支店 当座112487 オカダ医材株式会社

振り込み手数料はご負担下さい。また、入金後のご返金をご容赦願います。

【お申込・お問合せ先】 オカダ医材株式会社 東京都文京区湯島2-21-3

TEL：03-3813-9631 FAX：03-3813-9624 担当：松川・吉本

主催：**オカダ医材株式会社**

骨造成セミナー「ボーンオーギュメンテーションベーシックテクニック」申込書 FAX:03-3813-9624			
ご希望会場	<input type="checkbox"/> 大阪 6/24 (日) <input type="checkbox"/> 福岡 9/17 (祝)		※ご希望の会場に☑をして下さい。
フリガナ		フリガナ	
お名前		施設名	
ご住所	〒	E-MAIL	
TEL	()	FAX	()